

令和6年度大田原市
一般会計予算について
の
一
般
附
帯
決
議
に
つ
い
て



秋山 幸子 議員



質問…これまで実施されてきた学校給食費の半額補助が終了することを受け、「継続を求める補正予算の再検討」「家族の負担軽減の検討、決定の経緯と理由の説明」「給食費の無償化を国へ要望」「給食費補助の終了による影響を調査し、公表する」「持続可能な恒久財源の検討」など、5項目を求めた附帯決議は賛成多数の議員によって採決

されました。これは、本市の文化や人間性が問われる大田原市の尊厳を守った附帯決議であったと認識しています。令和6年6月定例会において、学校給食費の補助の終了による影響について調査方法を考えるとの答弁でしたが、その後の進捗状況を伺います。

全額負担開始後の生活が以前と比較してどのように変わったかなどを確認できればと考えており、実施時期については今後調整してまいります。

一般質問



内藤 幹夫 議員



デジタルを活用した
障害者支援について

質問…デジタル障害者手帳アプリを活用した本市における利用状況について伺います。

答弁…令和4年4月28日付で県保健福祉部より通知のありました県立公共施設での障害者手帳アプリ、ミライロID使用開始

により、本市においても公共施設での障害者手帳アプリ、ミライロIDの提示による減免を行っております。

質問…市の施設でデジタル障害者手帳アプリが対象外になっている施設はあるのか伺います。

答弁…市の減免を行っている施設においては、全てミライロアプリ等の使用ができる状態となっております。

質問…ミライロIDに利用自治体として登録することにより全国に本市の取組状況を周知でき、全国から大田原市に来てくれる

ことも考えられます。登録について本市の考えを伺います。

答弁…こちらの使用については、メリットを考えると、登録することでの利便性が図れるので、申請の手続等を確認して、準備が整い次第、登録に向けて実施したいと考えています。